

# 本庄っ子

2023.12.20 本庄水辺の学園 松江市立本庄小学校  
校長室だより No8 発行者 福間敏之

## 人権週間にちなんだ活動に取り組みました12月4日～10日

世界人権宣言が採択された12月10日は「人権デー (Human Rights Day)」と定められています。この日を最終日とする1週間(12月4日から10日)が「人権週間」で、期間中、各関係機関及び団体と協力して、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

本校でも、この人権週間にちなんだ活動を行いました。7日には



2年ぶりに本庄中学校の人権集会に参加しました。小学校の取組の発表、昨年度制作した動画の視聴などを行いました。中学校では独自に「人権宣言」をされており、大変感心しました。

また、各学年の取組として、人権標語をつくりました。年明け早々に、小学校から中学校、そして公民館へとリレーして掲示します。目に触れましたら、ぜひ感想をお寄せください。お待ちしております。本庄地域挙げて、人権を大切にする風土や機運を高めてまいりましょう。



## 収穫とお世話になったことへの感謝をこめて11月29日(水)

田植え、稲刈り、脱穀と稲作では公民館を中心に、地域の方々に大変お世話になりました。保育所の年長さんとのおにぎりづくりもやっと再開でき、お世話になった方々をたくさんお招きし、4年ぶりに飲食を伴う「収穫を祝う会」を開催しました。

準備から調理すべてを5年生が担当し、感謝の気持ちを伝えました。最後に、お一人お一人に収穫したお米を手渡しました。



一番中心的に指導し支援してくださった児玉和則さんからは、座学も含めて、稲作を数学などに置き換えて可視化することによって、理解がより深まることを教えていただきました。実習田から収穫できるお米の量がわかって、子どもたちも驚いていました。

一緒に稲刈りをしてくださった三代由紀子さんからは、その際に感じられた思いを詠まれた短歌を紹介していただきました。保育所の年長さんと先生方、地域ボランティアの皆様、小学校5年生と教職員が一堂に会し、にぎやかで和やかなひとときをすごせて、大変心豊かでした。関係者の皆様、来年以降も何卒よろしく願いいたします。



## ふるさと本庄を守り隊 ～新庄で森林学習～ 11月30日

学習発表会でふるさとの水の大切さを訴えた3年生と4年生は、栄道町のふるさと森林公園内にある「NPO 法人もりふれ倶楽部」スタッフのみなさんのご助力をいただき、森林の体験学習に臨み、環境保全への理解をより一層深めました。森林をお貸しくくださった津森晶さん、ありがとうございました。

全体を2班に分け、森林での間伐作業体験と紙漉き体験を行いました。新庄地区の現場は、車が1台ぎりぎり通ることのできる細い山道の奥深く薄暗いところでした。作業に危険のないよう十分に配慮することを説明され、納得して枝打ちに挑みました。森林を正しく守り維持していくことが、平地での私たちの暮らしに欠かせないことがよく理解できたようでした。

一方学校で行われた紙漉き体験。こちらはまるで手品のような不思議さで、目の前で起こる様々な現象に、子どもたちは歓声を上げていました。殊に、タブノキが紙漉きの原料として「ねり」に変化する様子にはたいそう驚いていました。もりふれスタッフの皆様、本当にありがとうございました。この活動は隔年で行っているのので、再来年またお世話になります。その節はよろしくお願いたします。



## いらっしゃい！いらっしゃい！～ワクワクおもちゃランド～ 11月28日

ようこそワクワクおもちゃランドへ！ということで、1年生は、保育所の青組さんをゲストとして迎えました。はじめの会が終わると、激しい「呼び込み」合戦が始まり、大変な賑わいに最初は園児たちも戸惑い気味でしたが、一歳違いのお兄さんお姉さんのつくったおもちゃランドで、様々な遊びを満喫していました。

1年生の学びは、秋のものを工夫して使い、おもちゃ作りを楽しむことです。子どもたちはパズルや迷路が大好きです。そういったものがベースになって、そこへ自然物がふんだんに使われ、とても豊かなおもちゃランドになりました。前頁で紹介した記事にある活動とこの活動が偶々連日になったため、保育所と小学校の距離が一気に縮まったように感じました。ありがとうございました。

